

本年度の結果

	国語
阿蘇市	64
全国	64.7

領域別	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語
阿蘇市	75.6	61.3	44.0	68.2
全国	77.8	60.7	47.2	68.3

観点別	知識・技能	思考力・判断力・表現力等
阿蘇市	68.2	60.2
全国	68.3	62.1

本年度の主な結果について

- 領域別にみると、書くことについては全国平均を上回っている。
- 主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係等の役割を理解することができる。
- 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することに課題がある。
- 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文書全体の構成を捉えて要旨を把握すること、中心となる語や文を見つけて要約することに課題がある。

成果と課題

学力調査から

【定着している内容】

- 目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付ける(2三)
- 目的や意図に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する(3二)
- 文の中における主語と述語との関係を捉える(3三(2)イ)

【課題】

話すこと・聞くこと

- 資料を用いた目的を理解する(1二)

書くこと

- 自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考える(3一)

読むこと

- 文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握する(2一)
- 目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する(2四)

言葉の特徴や使い方に関する事項

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う(つみ重ね：3三(1)ウ)

質問紙調査から

【肯定的な回答の割合が高かったもの】

- 「国語の授業の内容がよく分かりますか」は、前回より改善されたものの、全国平均より低い。

【課題】

- 「新聞を読んでいる」は、全国と同様、ほとんど又は全く読まない生徒が増えている。
- 目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしている。
- 目的に応じて文章を読み、感想や考えをもったり、自分の考えを広げたりしている。

課題等に対応した改善指導内容

【授業改善】

- 単元及び1単位時間の構想プランを基に、育成を目指す資質・能力を明らかにし、その資質・能力をどこで、どのようにして付けていくかを明記して授業を行い、振り返りや適用問題を行う。
- 児童が自ら「問い」を見だし、課題解決の見通しを持たせるとともに、「学習課題」に対する「まとめ」、「めあて」に対する「振り返り」を行う。
- 「話すこと・聞くこと」の指導改善では、資料を活用して、自分の考えが伝わるように表現を工夫するなどの指導の充実を図る。
- 「読むこと」の指導改善では、中心となる語や文を見つけて要約したり、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたりする指導の充実を図る。

【日常的な取組】

- 思考を支えている語彙を豊かにし、文章を書くことの指導や自分の考えや意見を述べる機会を多く設けるなどにより、論理的思考力を高めていく。速音読や読書にも積極的に取り組む。

【家庭学習等】

- 授業内容に応じた課題を家庭学習で出し、予習・復習の内容の充実を図る。